

**職場問題を解決しよう！シリーズ⑩**

## 猛暑だろうが、言われたとおりに ネクタイ締めて通勤をしろ！

**静岡運輸区登内区長の反論！？**

### スーツ通勤の懲遷（推進）について

スーツ通勤については、「家庭を出るときから公私の区別をつけJR東海社員として颯爽と出社し、そして、きっちりと仕事を終えスーツに着替え颯爽と退社しよう」と懲遷してきました。

世間では、夏場にクールビズと称しノーネクタイが主流となっていますが、私達はそれに同調する必要はありません。猛暑の中、ネクタイを締めると、他人はそれを見て不快に感じるのでしょうか？

私はそうは思いません。かえって凜凜しく清清しく感じます。

今日現在、当区では約8割の社員がネクタイを着用して通勤しています。確かに着用すると「暑い」。よくわかります。

しかし、私達は、

- ・家庭から公私の区別をつけるために
- ・JR東海社員としての誇りをもち
- ・更には静岡運輸区の仲間として一体感をもち

信念をもってスーツ通勤を貫き通しましょう。

**静岡運輸区に出された掲示（写し）**

平成20年7月30日

区長 登内文雄

みなさん、この掲示を見てどう思いますか？通勤まで会社に締め付けられたんじゃないたまったものではありませんね。JR東海社員としての誇りが、「猛暑の中でネクタイをすること」とはなんとも情けない会社です。盛夏でのノーネクタイ要求への反論でしょうか？

私たちは、「規律と忠誠心」で社員を縛り付けるより、具体的な待遇や職場環境の改善によって、働く意欲と良い仕事が可能になると考えます。私たちと共に闘いましょう！

**世間常識など関係ない！**